

第45回長野県スキー大会週間
新型コロナウイルス感染症拡大防止ガイドライン

【大会実施に当たっての基本的な考え方】

- (1) 感染源を断つ
- (2) 感染防止の3つの基本 ①身体的距離の確保 ②マスクの着用 ③手洗い等の徹底
- (3) 3つの「密」（密閉空間、密集場所、密接場面）の回避
- (4) 安全な活動環境等の確保

【具体的な感染防止対策】

(1) 遵守する事項

①大会運営全般

- ・競技会場における3つの「密」の回避をします
- ・アルコール消毒液、石鹸の設置をします
- ・定期的な換気をします
- ・密を避けるために、更衣室、休憩・待機スペースにはゆとりをもたせ、ゆとりを持たせることが難しい場合は利用制限をします
- ・出入口で密にならないように、混雑する時間帯には係員を配置し、監督します
- ・複数の参加者が触れると考えられる場所（ドアノブ、ロッカーの取っ手、テーブル、いす等）については、可能な限り消毒をします
- ・飲食については、場所を指定し、周りの人との距離をとれるようにします
- ・会場内では新型コロナウイルス感染症対策について参加者に注意喚起します
- ・座席が密にならないように、間隔を空ける等の対策をとった上で、場所を指定します
- ・選手・監督とそれ以外の者との接触への制限をします（観覧者との接触を含む）
- ・諸会議では実施時間の短縮をします
- ・マスク着用、大声抑止等の決まり事が徹底されなかったときの個別注意を行います（会場内の定期的な巡回・確認）
- ・宿泊施設及び食事提供施設へのガイドラインの徹底依頼及び対策の確認をします
- ・感染を疑う者が発生した場合の個室の用意をします
- ・参加者が遵守すべき事項をあらかじめ整理し、チェックリスト化したものを適切な場所に掲示します
- ・ゴミの捨て方について指示します

②選手・監督・引率責任者

及び競技役員・大会役員・視察員・補助員

- ・保護者から参加同意書の提出をしてもらい、学校で責任をもって保管する
- ・大会時に相部屋になった場合の同意を保護者及び本人に得る
- ・来会前に参加生徒への新型コロナウイルス感染症対策についての事前指導（対策の理解、協力、実行）
- ・新型コロナウイルス感染症の重篤化の可能性の把握（主治医の見解等を保護者へ確認）のうえ、学校としての参加の是非の決定
- ・参加者の出発前の健康観察の徹底及び来会7日前から大会参加終了時までの「健康管理記録表」による健康状態の記録 大会主催者の求めに応じ提出する
- ・引率責任者は、来会前及び大会期間中に「健康管理記録表」の内容を確認し、健康状態に問題がある場合は参加を見合わせる等の対応をする
- ・個人又はチーム引率責任者は、「新型コロナウイルス感染蔓延防止にかかる遵守事項同意書」をチームキャプテンミーティング時に大会主催者へ提出する。
- ・大会中に緊急患者が発生した場合は、大会主催者に「緊急患者発生報告書」を提出し状況を伝えること
- ・発熱など感染の疑いのある症状がある場合の参加辞退
- ・滞在中の毎日の検温

- ・身体的距離の確保（感染予防の観点からは、少なくとも2 m）
- ・マスクの持参及び着用（練習及び競技中の着用は参加者の判断による）特に会話するときには要着用
- ・3つの「密」に対する自らの回避（特にミーティング時は留意）
- ・手洗い、手指消毒、うがい、咳エチケット等の徹底・マイタオルの持参
- ・大声及び身体接触の抑止（ハイタッチ及び握手はしない、応援は拍手で）
- ・食事（昼食を含む）、宿舍及び輸送（移動）では各施設及び業者の決まりごとの厳守
- ・必要物品は各自で持参：体温計、マスク（1日1枚）、ハンカチ（1日1枚）、ビニル袋、入浴用品、ブラシ等
- ・ゴミの持ち帰り（主催者の指示に従う）
特に体液のついたものは、ビニル袋に入れ、口を綴じて指定した場所に捨てること
- ・唾や痰をはかない（選手）
- ・引率責任者は、引率生徒がマスクを準備・着用しているか確認する

(2) 場面ごとの留意点

①移動・輸送

- ・マスクの着用を徹底し、車内では会話を控える
- ・可能な範囲で座席間隔をあげ、定期的な車内の換気を行う
- ・首都圏を経由する公共交通機関の利用は極力控える

②宿泊・食事・入浴

<宿泊>

- ・体調不良（熱、咳、咽頭痛、倦怠感など）場合は申し出、居室に留まり、他者との接触をしない
- ・食事、入浴、就寝以外はマスク着用
- ・部屋割りで指定された自分の部屋で過ごすようにし、他の部屋への行き来は行わない
- ・身体的距離の確保を常に意識する（感染予防の観点からは、少なくとも1～2 m）
- ・こまめな手洗い、手指消毒の実施に努めること

<食事>

- ・可能な限り時間差で食事をとる
- ・飲食開始直前までマスクの着用
- ・席の間隔を空け、可能な限り横並びとする
- ・会話を控える（会話をする際はマスク着用）

<入浴>

- ・可能な限り時間差で入浴をする
- ・物品の共用を避ける
- ・会話を控える（特に対面での会話はしない）
- ・身体的距離の確保及び、定期的な換気を行う

③大会終了後

- ・帰宅後2週間以内に新型コロナウイルス感染症陽性確認があった場合は、大会主催者へ連絡をする